

# 令和7年度事業報告について

資料2

## 目次

① 防災対策の主な取り組み			
《防災施設・資器材等整備》		《訓練・イベント》	
受水槽採水口の設置	P.1	総合防災訓練	P.10
備蓄資器材の整備	P.2-3	避難所開設訓練	P.11
《システム等整備》		新越谷駅・南越谷駅周辺帰宅困難者対策訓練	P.12
被災者支援システムの稼働	P.4	地域防災リーダー養成講座	P.13
LINEを活用した情報配信の整備	P.5-6	《災害時応援協定締結》	
公共モバイルシステムの整備	P.7	民間事業者等との協定	P.14
《地域防災力強化・啓発等》			
地域住民への防災意識の啓発	P.8		
自主防災組織の育成	P.9		
② 災害対応の概要			
《その他災害対策》			
災害対応の概要	P.15		

# ① 防災対策の主な取り組み 《 防災施設・資器材等整備 》

## ■ 受水槽採水口の設置

### 【事業概要】

○市内小中学校に設置している受水槽に採水口を設置し、災害時に飲料水等の水源を確保する。

○小学校24校、中学校13校に設置した。

※出羽小、弥栄小、光陽中は既設

### 【市内設置数】

小学校26校、中学校14校、合計40校

※荻島小、鷺後小、蒲生小、東中は未設置



# ① 防災対策の主な取り組み 《 防災施設・資器材等整備 》

## ■ 備蓄資器材の整備

### 【事業概要】

想定避難者数に基づき、食料・保存水、衛生用品等の計画的な購入を実施する。  
なお、令和7年度については、避難所における生活環境をより一層整備することを目的として、新しい地方創生交付金（地域緊急整備型）を活用し、衛生管理とプライバシー保護に配慮した資器材を重点的に配備した。

### 【購入品目】

#### ①食料品

ビスケット、パン、レトルトごはん、粉ミルク、保存水

#### ②生活用品

生理用品、大人・子ども用紙おむつ

#### ③感染症対策用品

手指アルコール消毒剤、不織布マスク

#### ④避難所備品（新しい地方創生交付金活用）

自動ラップ式トイレ、エアーマット、簡易間仕切り

自動ラップ式トイレ



(前) エアーマット  
(後) 簡易間仕切り

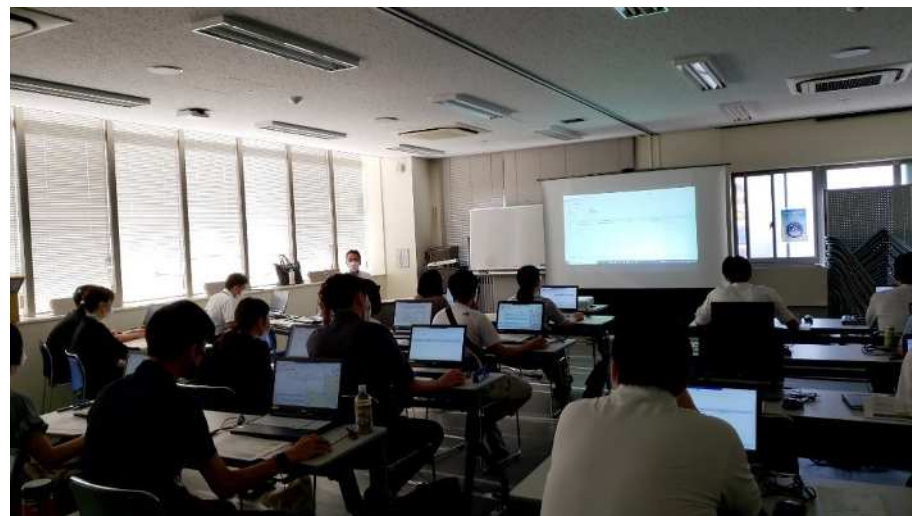


# ① 防災対策の主な取り組み 《 システム等整備 》

## ■ 被災者支援システムの稼働

罹災証明書の発行や被災者台帳の作成・管理等の機能を搭載したNTT東日本株式会社が提供する「被災者生活再建支援システム」の運用を令和7年4月から開始した。

また、タブレット端末を使用した住家の被害認定調査や罹災証明書の発行、被災者台帳を活用した被災者支援など、効率的かつ効果的な被災者支援ができるよう関係課所の職員を対象に操作研修を実施した。



操作研修のイメージ

# ① 防災対策の主な取り組み 《 システム等整備 》

## ■ LINEを活用した情報配信の整備 (1/2)

### 【事業概要】

高齢者を含む幅広い年齢層に利用されているLINEを活用し、災害時には市LINE公式アカウントから、防災情報を迅速かつ確実に伝達する。また、その他防災機能を実装し、防災DXを推進する。

### 【事業実績】

- 防災・災害情報の配信
- 防災行政無線の配信
- 避難所(開設・混雑情報含む)・避難場所検索
- 避難受け付け(避難所内・避難所外)

→ 『避難者の事前登録キャンペーン』を実施

キャンペーン開始前からの友だち登録者数 +1,375人

『避難者の事前登録』数 +4,694人



# ① 防災対策の主な取り組み 《 システム等整備 》

## ■ LINEを活用した情報配信の整備 (2/2)

### ○防災・災害情報の配信

警戒レベル1 注意喚起  
気象の変化に注意

警戒レベル2 防災情報

警戒レベル3 自主避難  
(高齢者等避難)

警戒レベル4 避難指示

警戒レベル5 緊急安全確保  
〇〇川が氾濫しました。  
〇〇地区、〇〇地区に洪水に関する警戒レベル5 緊急安全確保を発令します。  
命の危険が迫っています。直ちに自宅の2階以上に避難するなど、身の安全を確保してください。  
避難所を検索する  
その他情報を確認する

### ○防災行政無線の配信

防災行政無線の内容 (熱中症の予防)

熱中症の危険が高まっています・熱中症にならないよう、日頃から注意し、気温の高い日は日中の外出を控えて、こまめに水分を補給しましょう。無理な節電をせず、上手にエアコンなどを使いましょう。

問合せ  
〇〇〇〇課  
〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

受信設定を変更する

### ○避難所・避難場所検索

避難所開設中	避難所	避難場所
北越谷小学校 0.2km 埼玉県越谷市北越谷3丁目10-38 現在の避難者数: 2/224人	東小林記念会館 0.6km 埼玉県越谷市東越谷3丁目10-7 現在の避難者数: 0/100人	東越谷第二公園 0.7km 埼玉県越谷市東越谷3丁目14 現在の避難者数: 0/0人

## ●登録状況推移



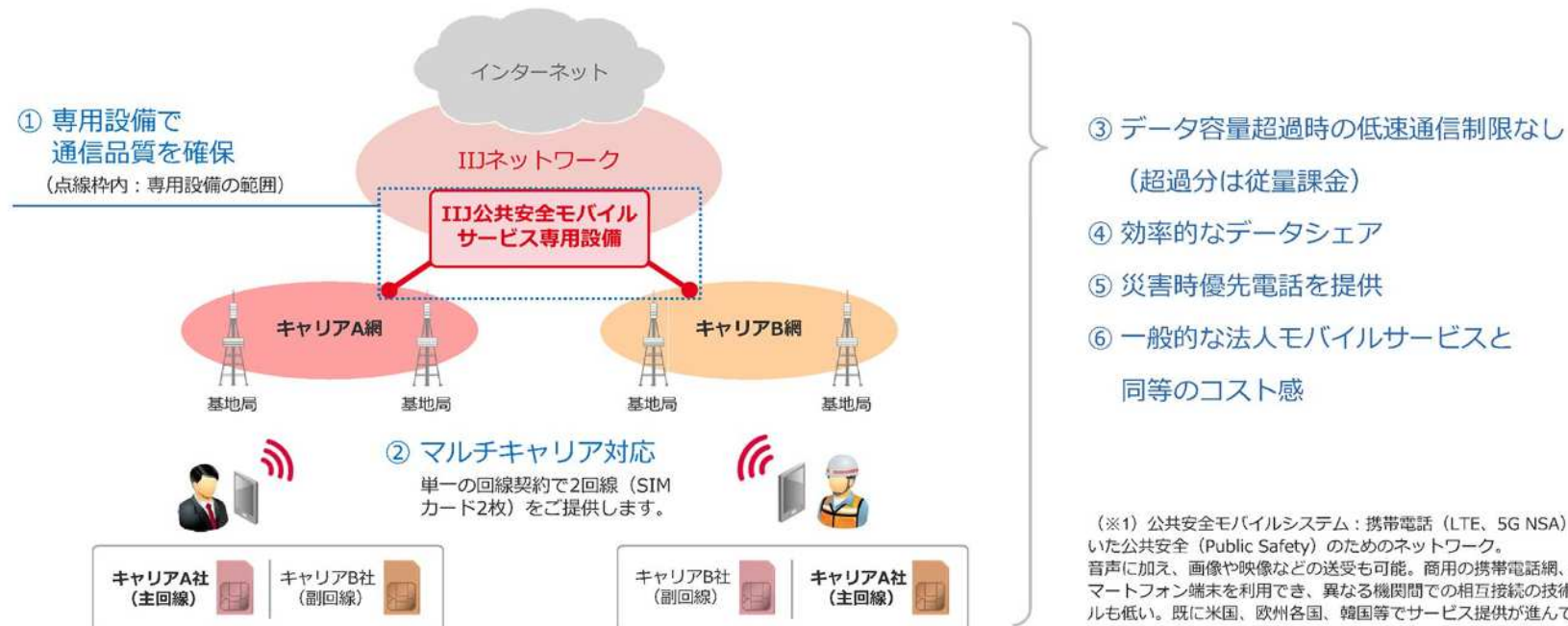
# ① 防災対策の主な取り組み 《 システム等整備 》

## ■ 公共安全モバイルシステムの整備

災害時の連絡手段の確保のため、公共機関専用のモバイルサービスを整備した。

### 公共機関専用のモバイルサービス

IIJ公共安全モバイルサービスは、政府が推進する「公共安全モバイルシステム（旧：公共安全LTE（PS-LTE））（※1）」に対応し、公共機関専用サービスとして提供するモバイルサービスです。専用設備で提供し、災害時優先電話、マルチキャリアに対応するため、災害発生時の公共機関において、確実かつ円滑な通信を実現します。また、これらのサービス内容を、一般的な法人モバイルサービスと同等のコスト感で提供します。



# ① 防災対策の主な取り組み 《 地域防災力強化・啓発等 》

## ■ 地域住民への防災意識の啓発

### 【事業概要】

地域住民の防災意識の向上を図るため、自治会や学校等を対象にした出張講座・防災訓練の実施又は補助、防災イベントへの参加等を行う。

### 【事業実績】

- ① 出張講座・防災訓練の実施又は補助
  - ・出張講座実施回数：28回（年度末見込）
  - ・防災訓練参加回数：5回（年度末見込）
  - ・自治会防災訓練実施回数：61回（年度末見込）
- ② 防災イベント等への参加
  - ・レイクタウン防災フェス（5月24日・25日）
  - ・防災週間（8月30日～9月5日）に伴う啓発活動
  - ・生涯学習フェスティバル（令和8年2月22日）
- ③ 越谷CityメールやSNSによる啓発
  - ・防災に関する情報を定期配信（年6回）
  - ・台風接近や積雪等における注意喚起情報を適宜配信



# ① 防災対策の主な取り組み 《 地域防災力強化・啓発等 》

## ■ 自主防災組織の育成

### 【事業概要】

「自主防災組織育成費補助金交付要綱」に基づき、自治会を中心に結成された自主防災組織を対象に、防災備蓄倉庫の設置、備蓄資器材及び非常用食料・保存水の購入、防災訓練等の活動、防災士資格取得費用に係る経費の一部に対して補助金を交付する。

### 【事業実績】

自主防災組織育成費補助金交付状況（令和8年3月1日現在）

補助事業名	件数	補助金交付額	前年度末 補助金交付額(件数)
防災備蓄倉庫設置費補助事業	0件	0円	1,758,000円( 2件)
備蓄資器材購入費補助事業	78件	9,133,000円	9,952,000円( 71件)
非常用食料・保存水購入費補助事業	52件	1,574,000円	1,248,000円( 43件)
防災訓練等活動費補助事業	61件	973,000円	1,011,000円( 59件)
リーダー育成支援費補助事業	1件	30,000円	30,000円( 1件)
合計	192件	11,710,000円	13,999,000円(176件)

# ① 防災対策の主な取り組み 《 訓練・イベント 》

## ■ 総合防災訓練

### 【事業概要】

市及び防災関係機関の連携強化、及び住民の防災意識の高揚と知識の向上を目的とした、発災対応型訓練を実施した。

### 【事業実績】

開催日：令和7年11月23日（日）

会場：大相模中学校校庭、大相模地区センター

訓練種目：○関係機関実施訓練

ライフライン復旧訓練

倒壊建物救出訓練、トリアージ訓練

可搬型バッテリー給電訓練

高崎市・川崎市広域応援訓練 など

○住民参加型訓練

シェイクアウト訓練、避難誘導訓練

傷病者搬送訓練、避難所開設訓練

ペット同行避難所開設訓練 など



（ドローンから撮影した訓練の様子）

# ① 防災対策の主な取り組み 《 訓練・イベント 》

## ■ 避難所開設訓練

### 【事業概要】

大規模災害時の『共助』の中核となる自主防災組織や自治会、消防団員等が主体となり、円滑に避難所の開設・運営を行うことができるよう、各避難所に合わせた内容の避難所開設訓練を行うとともに、防災意識の向上及び地域防災力の充実強化を図ることを目的とする。

### 【事業実績】

実施日	場所	参加人数
10月18日（土）	荻島小学校	20人
11月29日（土）	蒲生南小学校	16人
12月 8日（土）	大沢小学校	29人
12月13日（土）	大相模小学校	18人
2月14日（土）	中央中学校	23人
2月21日（土）	富士中学校	31人



# ① 防災対策の主な取り組み 《 訓練・イベント 》

## ■ 新越谷駅・南越谷駅周辺帰宅困難者対策訓練

### 【事業概要】

災害が発生し、主要駅周辺に多数の帰宅困難者が発生した場合に備えて、市、鉄道事業者、警察、県、および駅周辺事業者が連携した帰宅困難者対策訓練を実施する。

### 【事業実績】

開催日：令和7年12月16日（火）

会場：越谷コミュニティセンター ポルティコホール

訓練種目：帰宅困難者支援施設運営ゲーム（図上訓練）

※帰宅困難者支援施設運営ゲームとは、避難所運営を模したカード形式のシミュレーションを通じて、一時滞在施設の開設や運営に伴う課題解決を擬似体験する図上訓練ツールである。

訓練の様子

訓練説明



運営ゲーム



# ① 防災対策の主な取り組み 《 訓練・イベント 》

## ■ 地域防災リーダー養成講座

### 【事業概要】

自治会や自主防災組織の枠を超えた地域全体の防災力向上を目指して、災害対応力や連携強化のための知識を習得し、地域防災の中心となる“防災リーダー”の育成を行う。

### 【事業実績】 ※予定

開催日：令和8年3月28日(土)

会場：中央市民会館4階 第13～18会議室

対象：市内在住・在勤・在学の

防災に関心のある方 100人



(昨年度の様子)

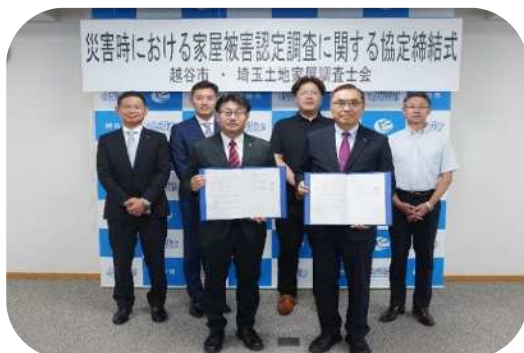
# ① 防災対策の主な取り組み 《 災害時応援協定締結 》

## ■ 民間事業者等との協定

### 【事業概要】

市内の防災関係協力団体や民間事業所との円滑な協力体制を構築するため、令和7年度に5協定、7団体増加し、令和8年1月8日現在、92協定98団体と応援協定を締結している。

### 【事業実績】



○埼玉土地家屋調査士会  
協定名：災害時における家屋被害認定調査に関する協定  
内 容：家屋被害認定調査の協力  
締結日：令和7年8月18日



○イハシライフ株式会社/NTT東日本株式会社  
協定名：災害時における電気自動車搭載可搬型バッテリーを活用した電力供給に関する協定  
内 容：太陽光発電設備及び可搬型バッテリーによる電力の供給  
締結日：令和7年9月29日



○株式会社ハミングバード/株式会社ぶろぺら  
協定名：災害時におけるドローンによる支援活動等に関する協定  
内 容：ドローンによる被災状況調査等の支援活動  
締結日：令和8年1月30日



○スギホールディングス株式会社  
協定名：災害時における物資の供給に関する協定  
内 容：物資の提供  
締結日：令和7年8月20日

○越谷市鷹連合組合  
協定名：災害時における応急対策活動の協力に関する協定  
内 容：応急対策活動の協力  
締結日：令和8年1月8日



## ② 災害対応の概要

### ■ 大雨

- 対応期間 : 令和7年8月16日(土)  
概要 : 活発な低気圧の影響で、大気の状態が不安定となった。  
総雨量 : 89.0ミリ  
時間最大雨量 : 46.5ミリ  
被害状況 : 道路冠水10箇所、床上浸水2件、床下浸水3件

